

○第 10 回相原地区資源ごみ処理施設連絡でのご意見・ご要望【抜粋】

議 題：第 10 回 相原地区資源ごみ処理施設連絡会

日 時：2016 年 4 月 16 日（土）18:00～19:00

場 所：堺市民センター 第一会議室

出席者：委 員／平山会長、江田委員、諏訪委員

事務局（町田市）／小島環境資源部長、田後循環型施設建設担当部長  
水島環境資源部次長  
守田循環型施設整備課長、市川担当係長、  
中島主任、田中主事  
塩澤環境政策担当課長  
宇野 3 R 推進課長

コンサルタント（日建設計）

傍聴者：1 名

**【概要】**

**議題 1：これまでに頂いたご意見・ご要望について**

第 9 回連絡会（2016 年 1 月 30 日開催）で頂いたご意見・ご要望への回答を説明しました。

**議題 2：発注仕様書に反映すべき事項について**

発注仕様書に反映すべき事項について説明し、ご協議いただきました。

**議題 3：今後の事業スケジュール等について**

今後の事業スケジュール等を説明しました。

## ご要望・ご意見への回答（保留事項の回答を含む）

### 第10回連絡会

議題1：第9回連絡会で頂いたご意見・ご要望について（資料1）

意見 ・ 要望	(質問・ご意見・ご要望の提示はありませんでした。)
---------------	---------------------------

議題2：発注仕様書に反映すべき事項について

計画概要の振り返り（参考資料2）

施設整備に関する発注仕様書とワークショップで頂いたアクションプラン（資料2-1）

ワークショップで頂いたアクションプラン及び対応方針の発注仕様書への記載イメージ（資料2-2）

意見 ・ 要望	<b>周辺大学との協定について</b> ・法政大学、東京家政学院大学との防災等の協定を結んでももらいたい。本来は防災安全課などに依頼する事だが、住民の意見として聞いてもらいたい。
回答	<b>法政大学と災害応援協定を結んでいる</b> ・大学との災害協定について、法政大学とは洪水発生時、一時的な集合場所として、総合体育館やロビーを提供していただくという内容で、東京家政学院大学とは、洪水及び土砂災害発生時、避難所として最大7日間、体育館アリーナ棟を提供していただくという内容で締結済みである。

意見 ・ 要望	<b>使用済み小型家電・電子機器の内訳について</b> ・参考資料2 選別・保管を行う使用済み小型家電・電子機器の内訳について、具体的にイメージが湧くような説明をしていただきたい。
回答	<b>横30cm、縦15cmの収集ボックスに入るとしている。</b> ・小型家電・電子機器は、横30cm、縦15cmの収集ボックスに入るとしている。

意見 ・ 要望	<b>非常用コンセントについて</b> ・資料2-2 1. 【施設】安全・防災・災害時対応の発注仕様書の記載イメージについて、建築工事の(6)管理関係諸室の中に非常用コンセントを設けるとあるが、これはソーラーパネルによる太陽光発電及び蓄電などを想定しているのか。それとも、エンジンを回して自家発電するのか。
回答	<b>非常用発電のバッテリー等を検討している。</b> ・非常用コンセントについては、蓄電池タイプや非常用発電のバッテリーを使用するなど、色々な方法がある。今後詳細を検討していく。

意見 ・ 要望	<b>ソーラーパネルの費用対効果について</b> ・資料2-2 2. 【施設】環境エコ対策について、ソーラーパネルの発電量を金額に置き換えると、年額でどの程度コスト減になるか、償却期間の間に投資回収できるかなど、費用対効果をお聞きしたい。
回答	<b>今後継続検討する。</b> ・ソーラーパネルについて、10kW程度の設置を検討しているが、今後詳細の検討を進める中で、確認する。

議題3：今後の事業スケジュール等について

2016年度までの相原地区連絡会検討スケジュール（案）（資料3-1）

今後の事業スケジュール（案）（資料3-2）

地区連絡会及び勉強会における今後の協議事項について（資料3-3）

意見 ・ 要望	(質問・ご意見・ご要望の提示はありませんでした。)
---------------	---------------------------